

岡保未来ビジョン

Release. 2020



岡保未来づくり協議会 2018-2020

目次

| | |
|-------------|------|
| 目次・あいさつ | … 2 |
| ビジョン完成までの経緯 | … 3 |
| 未来ビジョン | … 4 |
| 活動詳細 | … 6 |
| 活動紹介 | … 12 |

あいさつ

ユニークでパワフルな活動をする岡保。それがどういった目的・ビジョンで行われてきたかを、まとめられたものが今までありませんでした。岡保未来づくり協議会が2018年に発足し、福井市の「地域の未来づくり推進事業」をキッカケに、岡保の「ナゼ？」にスポットをあてこの冊子にまとめることができました。また今回の編集であらためて岡保が「できていない」部分も浮き彫りになったと感じています。これらのすばらしい事業がナゼ必要なのかを、一番大切であるはずの岡保住民の皆さんに伝えきれていないという点もその1つかと思います。この冊子ではそのナゼを取りあげつつ、岡保にどのように還元されているかにも焦点をあてられたらとまとめました。まだまだ満足できない部分、抜けている部分も多い資料ですが、今回のタイトルを「Release.2020」とさせて頂いたのは、更にこのビジョンを磨き上げ、まだ見ぬ素晴らしい未来への道しるべとなるよう命名しました。

最後になりましたが、この冊子を作成するにあたりこの2年ほどで数十回の会議が開催されました。それらに参加された方、また各団体で活動されている皆様、そしてこれまで多くの活動をされてきた先輩方々に深く感謝を申し上げます。

岡保未来づくり協議会
会長 坂田 裕幸



2016年 岡保東山アクアスロンにて

岡保未来づくり協議会 2018年6月21日 設立

より魅力ある岡保地区の未来をデザインし、それを実現することを目的とする。

代表者会議

各作戦会議と自治会長会議の代表・副代表とスタッフ会議で構成。協議会全体の調整や方向性を検討し推進する。

自治会長会議

代表 松井武夫
2018 副代表 梅田精一 山下勝治
2019 副代表 牧野正彦 水挽和則
2020 副代表 吉田岩男 林 義喜

住民や行政との連絡、自治会活動との調整を行う。

スタッフ会議

坂田裕幸 加畑正和 宮川和也
天谷弘之 桜井隆雄 藤井輝雄
山本未来晴 森下拓栄 青木加寿子

正副会長、事務局長および若干名の委員で構成。
本会全体の運営を円滑に進める。

第1作戦会議 人口減少対策 やさしいまち作戦会議

代表 加畑正和 副代表 青木信益

住宅や子育てなど、短期的・直接的な人口減少対策を考える。
住民同士の助け合いで、ひとに優しいまちを目指す。

第2作戦会議 ゆたかな暮らし つながるまち作戦会議

代表 松井富美恵 副代表 青木和浩

文化的・歴史的資産を大切にし、地域を愛する心を育てる。
住民同士のコミュニケーションを深め、地域間、世代間交流を進める。

第3作戦会議 暮らしの安心作戦会議

代表 鈴木 肇 副代表 森永律男

安心、安全なまちづくりをめざす。

第4作戦会議 環境・産業育成 観光作戦会議

代表 酒井博幸 副代表 榎田結花

地場産業の育成を通じて地域の活性化、財源の確保を狙う。
地区の観光資源や環境を生かした魅力あるまちづくりを行う。

第5作戦会議 住民広報作戦会議

代表 前川晃一郎 副代表 好川普美

地区の様々な活動の周知と報告を行い、住民の地区への理解と愛着を深める。
さらに、住民の地区活動への参加を促す。

話しあい・議事録の蓄積

約1年間にわたって現状の把握と、願望と課題を作戦会議ごとに話し合う。課題は多く出てくるが、「こうしたい」という願望は少ない印象。

2018
~2019

抽出された課題 (一部)

- ・若者が参加しない地域
- ・地域活動に息切れを感じる
- ・気軽に集える場所がない (商業施設含)
- ・岡保の良さを伝えきれていない
- ・地域の産業 (農業) に希望が持てない

課題 (問題) しかないのか?

岡保は本当に課題や問題山積みで、だれも希望を持っていないのか？
ここで“課題”とは“願望”の裏返しだと逆転の発想をする。

2019
下期

変換された願望 (一部)

- ・若者が気軽に参加してほしい
- ・持続可能な地域活動をしたい
- ・気軽に集える憩いの場が欲しい
- ・岡保の良さを伝えていきたい
- ・住民の働きがい、生きがいに
つながる産業が欲しい

願望をまとめビジョンに

それぞれの作戦会議ごとに話し合っていた願望を、代表者会議やスタッフ会議で岡保のビジョンとしてまとめる。

2020
2月

このビジョンは新しいのか?

今まで行ってきた活動と、未来づくり協議会で行った活動、これから“やりたい”活動に、まとめたビジョンを当てはめ、岡保の今を浮き彫りにする。

こうして導かれたビジョンが次のページに！

岡保未来ビジョン

岡保をわくわくする

1 ひとりひとりが輝けるまちに



やりたいことが、やれるまち、やりたい人を応援するまちにします。

2 顔の見えるまちに



出会いと交流があり、気軽に声をかけあえるまちにします。

3 持続可能な地域活動



地域活動を見直せる仕組み・組織を作ります。

6 住める、住み続けられるまちに



住みたいと思う人が住める、住んでいる人が住み続けられる岡保を実現します。

7 支えあうまちに



心が触れあう関係を大切に、助けあい、支えあって暮らせる仕組みをつくりま

8 産業をつくる



地域にヒト・モノ・カネを呼び込む仕組みをつ

11 緑の豊かさを守ろう



里地里山の豊かな自然環境を守り育て、心安らぐ景観を形成します。

12 安全・安心をすべての人に



災害・事故・犯罪防止を考え、すべての人が安全で安心できるまちをつくりま

13 すべての健康と



支援が必要な人へのケアができる、健康なまちをめざし

ビジョン2020

るための14の目標

可能な
活動を



直し、続けら
組織をつくり

を
ろう



Eノ・カネを
つくります。

ての人に
と福祉を



人に適切なケ
健康で過ごせ
します。

4 地域愛を
育てよう



おかほ

岡保の魅力・歴史・文化に
ふれる機会をつくり、地域
への愛着をはぐくみます。

9 働きがい、
生きがいを



地域活動や地域産業の担い
手として、充実した生活が
できる基盤をつくります。

14 豊かな
情報交流を



多くの生きた情報が隅々ま
で行き交い「みんなが知っ
ている」まちをつくります。

5 老若男女
共同参画を
実現しよう



性別や年齢にかかわらず、
活躍できる仕組みをつくり
ます。

10 地域交通の
充実を



交通弱者に対して移動手段
の整備や、移動せずにする
環境の充実をめざします。

2020年に決めた
岡保の未来に向け
た目標です。

これらをベースに
活動しましょう！

活動詳細

| カテゴリー | まつり | | | 人口減少 <small>つづく→</small> | |
|--------|---|--|--|--|--|
| | 5月中旬 | 7月下旬 | 11月上旬 | 短期目標 | 長期目標 |
| 活動名 | 体育祭 | サマーフェスタ | ふるさとまつり | 空き家バンク | 都市計画 |
| 詳細 | 住民の融和と健康増進を目的として開催する。 | 地域住民の手作りによる夏祭りを行い、地区に活気とにぎわいをつくる。 | 公民館で活動する団体と地域の人との交流を通して、地区に活気とにぎわいをつくる。 毎年テーマを設けみんなで地区について考える機会とする。 | 既存の空き家を活用するために空き家・空地情報を集約し、空き家バンクとして運用する。 | 都市計画法、農振法、農地法の制限を緩和し、住宅開発を可能にする。 |
| ビジョンNo | メインビジョン  サブビジョン  | メインビジョン  | メインビジョン   | メインビジョン  | メインビジョン  |
| 主催団体 | 三大まつり実行委員会 主管) 体育振興会 | 三大まつり実行委員会 主管) サマーフェスタ 企画委員会 | 三大まつり実行委員会 主管) ふるさとまつり 企画委員会 | 未定 | 未定 |
| 備考 | 1962年体育振興会発足 2019年第58回大会 | 1993年それまでの納涼 民謡大会をサマーフェスタとする | 1993年公民館まつりを ふるさとまつりとする (会場：公民館) 1996年以降ふれあい福祉まつり同時開催 2000年以降会場を小学校に移しPTAバザー同時開催 | | 2018年勉強会開催 |

| | 交通 | 福祉 | 文化・歴史 | |
|--|---|---|--|---|
| 長期目標 | 継続中 | 9月中旬 | 通年随時 | 随時 |
| 公的施設誘致 | 地域 コミュニティ バスOKABO | 長寿まつり | 岡保を 知ろう会 | 岡保の写真 大募集♪ |
| 公的な施設を誘致し、地域活性化の拠点とする。 | 交通弱者の通院、買い物などの移動手段を提供する。 | 長きにわたって地区の発展に寄与された方々に対し、感謝の意をもってお祝いする。 | 地区の歴史を楽しみながら学び、記録した後世に残すとともに、地域愛を育む。 | テーマを決めた地区の写真を募集し、展示公開することにより岡保の魅力を知ってもらおう。 |
|  |  |  |  |  |
| 未定 | 地域交通検討協議会 | 社会福祉協議会 | 公民館 (福井学事業) | 未来づくり協議会 (第2作戦会議) |
| | 2013年試験運行開始 2016年本格運行開始 | 1966年 敬老会として開催 (会場：小学校) 1999年 会場を公民館に移す 2004年 長寿まつりと改名 2008年 会場を小学校体育館に移す | 2016年スタート | 2019年 第1回 テーマ 「岡保大好き！ 岡保の景色」 |

| カテゴリー | コミュニケーション | | | | |
|--------|---|--|--|---|--|
| 時期 | 実施中 | 短期目標 | 短期目標 | 随時 | 6月下旬 |
| 活動名 | あったかノート | ゆたまちカフェ | | | 防災訓練 |
| 詳細 | 子どもたちが住民との心の交流をノートにすることで、岡保のあったかい人間関係の中で育っている実感をもち、ふるさと大好き人間に育てほしい。 | 自由に語り合う場を創出し、コミュニケーションの機会を増やす。 | 自由にお酒を交え、気楽な雰囲気での語り合う場をつくり、コミュニケーションの機会を増やす。 | 若者の“やりたい”企画を応援し、様々な世代が集まり、交流する機会にする。 | 災害が発生した場合に適切な行動ができるよう、住民と各種団体、機関が連携をはかる訓練を目指す。 |
| ビジョンNo |   |     |   |        |   |
| 主催団体 | まちづくり委員会 (ひとづくり部会) | 未来づくり協議会 (第2作戦会議) | 未来づくり協議会 (第2作戦会議) | 未来づくり協議会 (第2作戦会議) 協力) 岡保きらめき | 自主防災組織連絡協議会 |
| 備考 | 2002年スタート | 2020年予定 | 2020年予定 | 2019年 第1回 高校生4人による開催 ※ワナビーとは want to beの省略形。 岡保を盛り上げられる人 になりたいという思いから 高校生たちが命名。 | 2006年 自主防災会が組織され 総合防災訓練実施 (岡保小学校グラウンド) 2018年 防災訓練3ヶ年計画開始 「岡保地区秋の防災 訓練」も開始 |

安全・安心

←つづく

環境・観光

つづく→

| 7月上旬 | 随時 | 随時 | 8月下旬 | 年数回 |
|---|---|--|---|---|
| 子どもの安全一斉点検 | 子どもの見守り | 災害マニュアルづくりと周知 | クリーンアップ大作戦 | 東山発信事業 |
| <p>子どもの通学路や遊び場に潜む危険箇所を調査し、関係機関と連携して改善を図る。 今後はブロック塀や空き家の点検も検討していく。</p> | <p>地域住民で子どもの登下校や遊びの様子などを見守る</p> | <p>災害が発生した場合に適切な行動ができるよう、防災訓練の結果や地域住民の意見を反映した実践的なマニュアルを作成する。</p> | <p>地域環境の向上と、地域住民の交流、また訪れる人への魅力向上を目指す。</p> | <p>東山の良さを広く知ってもらい「行きたい東山」となるように情報を発信し利用を促進する。</p> |
| <p>メインビジョン 12 安全・安心をすべての人に</p>  | <p>メインビジョン 7 支えあうまちに</p>  <p>12 安全・安心をすべての人に</p>  | <p>メインビジョン 12 安全・安心をすべての人に</p>  | <p>メインビジョン 11 緑の豊かさを守ろう</p>  | <p>メインビジョン 4 地域愛を育てよう</p>  <p>11 緑の豊かさを守ろう</p>  |
| 子ども安心ネットワーク | 子ども安心ネットワーク | 自主防災組織連絡協議会 | 壮年連絡協議会 | 東山観光協会 |
| 2008年スタート | 2007年 有線放送で下校時の見守り活動の呼びかけスタート | 2016年岡保地区防災(避難)計画・避難所運営マニュアル策定 2018年岡保地区防災(避難)計画改訂版発行 防災機関誌『おか防くん』発行スタート 2020年避難所運営マニュアル改訂版発行 | 1996年スタート | 2018年 「歩いて東山」 「写真展」スタート 2020年 「東山公園 お散歩MAP」発行 |

| カテゴリー | 環境・観光 | | 産業 | | |
|--------|--|--|--|---|------------------------------------|
| | 長期目標 | 中期目標 | 10月中旬 | 実施中 | 実施中 |
| 活動名 | 東山復活！プロジェクト | 岡保観光データベース | 東山アクアスロン | 地酒づくり | 菜おけブランド化 |
| 詳細 | 東山を中心とした里山が地区住民の憩いの場となり、みんなの誇りとなるよう、地区ボランティアを募り整備する。 | 岡保・東山の産品や見どころを知る・紹介するとき役立つデータを収集してデータベースにまとめる。 | 魅力ある大会開催による地域の活性化と、訪れる人へ岡保と東山運動公園をアピールするとともに、参加料収入を得る。 | 地元で戦国朝倉より伝わる湧水と、県農業試験場が岡保で開発したお米から地酒を醸造し、岡保ブランドで売り出す。 | 岡保に伝わる伝統野菜を使った商品を開発し、岡保ブランドで売り出す。 |
| ビジョンNo | メインビジョン 4 地域愛を育てよう 11 緑の豊かさを守ろう | メインビジョン 4 地域愛を育てよう 14 豊かな情報交流を | メインビジョン 4 地域愛を育てよう 8 産業をつくろう | メインビジョン 4 地域愛を育てよう 8 産業をつくろう | メインビジョン 4 地域愛を育てよう 8 産業をつくろう |
| 主催団体 | 東山観光協会 協力) 未来づくり協議会 (第4作戦会議) | 東山観光協会 協力) 岡保を知ろう会 未来づくり協議会 (第4作戦会議) | 東山アクアスロン実行委員会 | まちづくり委員会 (酒づくり部会) | 菜おけグループ |
| 備考 | 2019年スタート | | 2006年スタート | 2010年スタート | 2012年 菜おけ復活プロジェクト スタート |

住民広報・情報交流

| 長期目標 | 随時 | 随時 | 随時 | 短期目標 |
|---|--|--|---|--|
| <p>岡保 アグリパーク</p> | <p style="text-align: center;">岡保あったか情報局</p> | | | |
| <p>農業を中心とした、集客力のある施設をまとめたエリアに集積配置する。</p> | <p>Facebook</p> | <p>LINE公式 アカウント</p> | <p>広報誌</p> | <p>ホームページ</p> |
| <p>メインビジョン</p>  | <p>メインビジョン</p>  | <p>メインビジョン</p>  | <p>メインビジョン</p>  | <p>メインビジョン</p>  |
| <p>アグリパーク準備委員会</p> | <p>未来づくり協議会 (第5作戦会議)</p> <p>協力) 自治会連合会 自主防災組織連絡協議会</p> | <p>未来づくり協議会 (第5作戦会議)</p> <p>協力) 自治会連合会</p> | <p>未来づくり協議会 (第5作戦会議)</p> <p>協力) 自治会連合会</p> | <p>未来づくり協議会 (第5作戦会議)</p> <p>協力) 自治会連合会</p> |
| <p>2020年 準備委員会発足</p> | <p>2018年スタート</p> <p>※ Facebook、LINE 共にほぼ同じ内容を配信。</p> | <p>2019年 「岡保あったか 情報局」発行</p> | | <p>2020年予定</p> |



経 緯

岡保のイメージアップを目指して平成18年に始まった東山アクアスロン大会。『日本一の米、コシヒカリを産んだ農業試験場』と住民のあったかいおもてなしを地区内外にPRしようと取り組んできました。岡保産コシヒカリ、地酒岡の泉を入賞賞品やお楽しみ景品にあてています。折からの鉄人ブームと、沿道でのあったかい声援、民泊でのおもてなしが話題となり、県内外から200名を超える参加申込を集めています。その参加料は、岡保の貴重な収入として他のまちづくり事業に活かされています。

ビジョン

現在、一般の地区住民が全国の人たちと直接ふれあう機会はありません。未来づくりの様々な取り組みをPRする場として、また現金収入を直接得られるコミュニティビジネスとして今後も発展させていきたいと考えています。ただし、地域事業全般に関わる負担軽減という視点からは、運営の抜本的な見直しが必要だと考えています。





経緯

ゆたまち会（ゆたかな暮らしつながるまち作戦会議）で、老若男女問わず普段なにげなく集まれる“場”があるといいね、ということで「カフェ」を開こうということになりました。みんなが集まれる公民館カフェ、各町集落センターへの出前カフェ、元J A岡保支店の再利用を毎回話していると、「岡保きらめき」さんから地域の人にも使ってほしいから「うちでカフェはどうですか？」という提案がありました。そんな時、町内に高校生で興味を持ってる子がいるよとの情報も聞こえてきて、話をすると「やってみたい！」と彼ら。高校生がメインスタッフのカフェを開催することができました。

ビジョン

「やりたい！」人がいたら、みんなで応援しましょう。
だれもが集まることができる場をつくり、住民同士の交流を活発にし輪を広げ、地域の活動につなげていきましょう。



当日のメニュー



参加した4人の高校生

ガトーショコラ





経緯

未来づくり協議会設立の少し前に「地域でFacebookなどのSNSを使い情報発信していくべき」との意見交換をする会が発足しました。後の「第5作戦会議 住民広報作戦会議」です。今まで各々が個人的な情報発信でとどまっていたものを、岡保全体を見渡せるページを作り発信していくというポリシーのもと、協議会設立前に「岡保あつたか情報局」を立ち上げました。しばらくして岡保有線放送の故障などもあり、「もっと発信できるツールを増やしていこう」「災害時に住民へ情報提供できる基盤を作ろう」とLINE@も立ち上げ、地域の告知から報告、配布物の案内などを発信しています。

ビジョン

今、岡保で起きている生きた情報をお届けしよう。

多くのツールを用意することにより、住民同士が情報を共有しコミュニケーションの機会を増やそう。さらに災害発生時には迅速な情報発信を行い、安全で安心な町を担保しよう。



岡保あつたか情報局

新企画 第1弾 岡保あつたか情報局 Facebook



配信内容

- ・ 岡保のあつたかい情報
- ・ 地区イベントの告知／報告
- ・ 地区各団体からのお知らせ
- ・ 公民館からの配布案内 等々



Facebook のアカウントがなくても、閲覧できます。
【いいね！】をしていただくと、タイムラインへ情報をお届けします。

<https://www.facebook.com/okaboaj/>

新企画 第2弾 岡保あつたか情報局 LINE@



配信内容

- ・ 岡保のあつたかい情報
- ・ 地区イベントの告知／報告
- ・ 地区各団体からのお知らせ 等々



【友達を追加】をしていただくと、メッセージをお届けします。イベントの報告などは、タイムラインで閲覧いただけます。

<http://line.me/ti/p/%40kyv8458y>

岡保未来ビジョン^{Release.}2020

発行日： 2020年2月

発行者： 岡保未来づくり協議会

連絡先： 〒918-8223 福井県福井市河水町10-13 TEL&FAX 0776 (54) 2519

